●1月は職業奉仕月間です。

室蘭北ロータリークラブ会報

むらんだけ

室蘭岳

ロータリーは機会の扉を開く

2020～2021年度　国際ロータリーテーマ
ROTARY Opens Opportunities
「ロータリーは機会の扉を開く」
2020～2021年度 RI会長　ホルガー・クナーク

2021年1月12日(火)　第2343回　例会

第2510地区　日本 (DISTRICT 2510 JAPAN)　●会長：菅原　義男　●幹事：藤井　徹也　●編集：クラブ管理運営委員会

本日のプログラム

卓話「室蘭の今後の展望」

室蘭市長　青山　　剛 様
クラブ管理運営委員会

本日献立　御弁当 (粗食例会)

※例会終了後、定例理事会を開催致します。

次回の予定プログラム

卓話「新年を迎えて～お寺のお正月～」

岸田　　理 会員
クラブ管理運営委員会

次回献立　御弁当

ニコニコBOX

佐藤隆夫 (久しぶりです)
藤井徹也 (今年も一年ありがとうございました)
赤崎幸三 (北クラブよりお見舞いいただきありがとうございます)
猪俣英二 (年明けの新年会、たくさんの出席お待ちしています)
渡部一姿 (創立記念日にあたり)
菅原義男 (本年最後の例会となりました。来年も元気にお会いしましょう)
工藤一人 (結婚記念日、誕生記念日にあたり)

各種記念日

結婚記念日	塚田　智憲 会員	12月20日
創立記念日	宮本　一章 会員	12月18日

出席報告

会員数	49名	出席者数	33名
出席免除者数	2名	欠席者数	15名
出席義務者数	47名	出席率	68.75%

前回までの例会の報告

第2342回 (12月15日) 例会記録

会長報告

1. 田中健太様･宮本朋行様の入会にあたり、ご意義がございませんでしたのでご報告いたします。
2. ロータリー米山記念奨学会より
菅原正明会員に感謝が届きましたので、お渡しいたします。

幹事報告

1. 休会のお知らせ
次週12/22(火)は臨時休会、次々週12/29(火)はクラブ指定休会となっております。
2. 事務局年末年始のお休みについて
12/29(火)～1/3(日)迄お休みとなります。来年1/4(月)から通常業務となります。宜しくお願い致します。
3. 歳末たすけあい寄付について
12/23社会福祉協議会へ直接お届けします。
4. 地区RACより
第33回全国ローターアクト研修会のご案内が届きました。後程回覧致しますので、登録される方はお申し込みください。
日時：2021年3月14日(日)14:30～19:00
開催方法：オンライン
登録料：5,000円　　懇親会：1,500円
＊ポリオプラス募金、1人100円とワンコインニコニコBOXのご協力をお願い致します。

委員会報告

1. **第49回IM実行委員会　西野委員長より**
本日例会終了後、第7回IM実行委員会が開催されます。関係者はお集まりください。

●例会場　ホテルサンルート室蘭
●例会日　毎週火曜日　12：30　P.M.
●事務所　室蘭市中島町2丁目28-6
●電話　0143-45-6569　●FAX　0143-50-6578
●URL　http://murokita-rc.org/
●E-mail　mur-n.rc@athena.ocn.ne.jp

前回例会のプログラム

卓話「昨今、進学状況あれこれ Part2」
――元学習塾塾長の視点から

加藤　栄吉 会員
クラブ管理運営委員会

◆進学校の定義

・北海道の場合「進学校」と言われる所以は北大（北海道大学）合格者の数で決まる。1960～1980年代、各地域に「地域NO1進学高校」が形成されていった。

・道南）函館中部　室蘭栄
道央）小樽潮陵　岩見沢東
札幌圏）札南　札北　札東　札西　旭ヶ丘
道北）旭川東
道東）北見北斗　帯広柏陽　釧路湖陵
の13高校、及び函館ラサールが上位「十傑」を競っていた。

◆私立中高一貫校の台頭

・1990年代に入ると札幌圏を中心に「私立中高一貫校」が誕生し、めきめきと進学実績を高め、「公立――地域NO1進学校」を脅かすことになる。「北嶺」「札幌第一」「立命館慶祥」「札幌光星」「日大札幌」の私立5校は現在（2020）北大20傑に入っている。

・これらは地元北大だけなく「旧七帝大」（東北大･東京大･名古屋大･大阪大･京都大･九州大）、超難関私大「早稲田･慶応」の道内合格者の占める率も高い。今後この傾向は更に強まっていくであろう。

◆幻の学習塾「鉄緑会」

・東京に「鉄緑会」というあまり知られてない塾がある。創設は1983（昭和58）当時の「代々木ゼミナール」「河合塾」「駿台予備校」のタレント講師、大講義室の「劇場型」スタイルに対抗して「少数精鋭エリート塾」をめざし創設された。

・「指定校制度」といって超難関中高一貫校（開成／筑波大付属／桜陰／麻布／駒場東邦等）13の指定校の生徒は入塾の「選抜試験」を免状される。

・鉄緑会の東大合格に占める割合は全学部で12.2%、部別では理Ⅱ（理学）13.1%　文Ⅰ（法学）14.5%　理Ⅲ（医学部）62%と驚異的で、極端な話し鉄緑会の塾生でなければ東大合格は難しいといわれる所以である。京都大学医学部、慶応大学医学部の合格率も同様である。

◆首都圏中高一貫校合格上位学習塾ベスト5

・今年度（2020）東京大学合格10傑は①開成　②筑波大付属駒場　③桜陰　④灘　⑤渋谷教育幕張　⑥麻布　⑦駒場東邦　⑧聖光学院　⑨開城　⑩栄光学園　「筑波」の国立以外はすべて私立中高一貫校、場所は「灘」の関西兵庫以外、東京･神奈川･千葉の「首都圏」に集中

・この中高一貫校の合格を請け負うのが首都圏学習塾ベスト5、「SAPIX」「四谷大塚」「日能研」（なぜか「箱根駅伝」で優勝校駒沢大のユニホームに「日能研」のロゴがついていた）「栄光ゼミナール」「早稲田ゼミナール」この5塾で大半の合格者を輩出、取り分けSAPIXの実績は脅威的である。

◆現状･実態･現実

「大都市圏」「親の職業･年収」「親（両）の学歴」「有力学習塾」おおよそ難関大学、有名大学、一流大学と言われるところはそれで決まってしまう。であるのなら、日本国憲法第3条で保障するところの「教育の機会均等」はどこへ行ってしまうのか。この未曾有の「コロナ禍」その先の時代、更なる「格差社会到来」誰もが口には出さぬが胸の内、予想想定しているはずだ。「米山記念奨学」の果たしてきた歴史的意義は大きい、この辺で有能、才ある勤勉な日本人子弟に支援する方策を再考してもいいのではないか。

フードバンク贈呈式の報告

2020年12月23日　午前10時30分より、室蘭社会福祉協議会へ菅原会長、藤井幹事、菅原正明会員、内池秀光会員、岸田会員、宮本秀樹会員宮本一章社会奉仕委員長で会員の皆様から頂いた食品類を寄贈してきました。

前回の例会時に会員の皆様から頂いたご寄付分、4万5千円も宮本秀樹会員にお願いし全て食品類に変えてフードバンクに寄贈してまいりました。

クリスマス時期ということで、お菓子の靴も寄贈し大変好評を頂きました。

来年以降も続けていければと、考えております。

社会奉仕委員長　宮本　一章

スナップ

菅原正明会員に感謝状を贈呈

歳末たすけあい寄付をお届け

ロータリー月例報告　Vol.16

重井　真琴　　留学先：スウェーデン農業科学大学（SLU）

修士論文に向けた研究について、処理場の装置はポンプ等の試験運転を終えたので年明けに実際の下水を利用して運転開始することになりました。（処理場の一部改修に伴い、当初用いる予定だった流入下水ではなく、沈殿池を経て反応槽に移る前の下水を装置に利用できることとなり、目詰まり等の装置運転中に起こり得る問題が減らせるため開始時期をずらしました）そのため帰国前の時間は、ウプサラ大学の実験室にて各植物原料から製造したバイオ炭の汚染物質（PO4-P, NH4-N,医薬品）除去率を調べる実験にあてていました。サンプル数が多いので年明けにもこの実験は続けますが、７種類の材料（デーツ、オリーブの種、ピスタチオの殻、マツの樹皮、混合樹皮、葦、下水処理汚泥）による結果の違いが楽しみです。

また、ロータリーでお世話になっているBengt-ErikさんとLisbethさんが写真のクリスマスプレゼントを届けてくださいました。昨年の秋に初めてお会いしたときの会話は100%英語でしたが、徐々にスウェーデン語が増えて今は100%スウェーデン語で話していることが感慨深く、この瞬間が最もモチベーションになるなと改めて思いました。今回いただいたものでジンジャークッキーとブルーチーズを一緒に味わう美味しさを知りました。

2020年は想像とは違う一年でしたが、オンラインで講義を受けることができ、実験も今のところ滞りなくできているので良かったです。またZoomが普及したおかげでオンラインネットワークが広がりました。私が留学を始めた頃にタイミング良くXPLANEという、日本から大学院留学をする人向けのSlackコミュニティ（現在の参加者は800名以上）ができたのですが、今年の夏頃からその運営に関わり始めた結果、米国や欧州の日本人留学生との繋がりが増えました。北海道大学時代の友人ともオンラインで定期的に話しており、良き支えになっています。また在宅時間が増えたことでパン作りなど新たな趣味も増えました。お世話になっているロータリーの皆さんや指導教官、友人など、各地に家族のような人がいるおかげで安心して頑張れます。またこの年末年始は一年半ぶりに帰国が叶い、家族とも再会できたことが大変有り難いです。

昨年末も同様の事を思っていた気がしますが、2020年を経た今も変わらず、心から留学して良かったと思います。この留学を実現してくださったロータリー財団の支援に改めて御礼申し上げます。いつもありがとうございます。

COVID-19の状況は欧州で変異型が発見されていることもあり、年が明けてもそんなに変わらないだろうと予想しているので引き続き落ち着いて参ります。来年もお世話になりますが、どうぞよろしくお願いいたします。

Bengt-Erik&Lisbethご夫妻からのクリスマスギフト